



2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月6日

上場会社名 沖電気工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6703 URL <https://www.oki.com/jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員兼最高経営責任者 (氏名) 森 孝廣

問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 高橋 洋二

TEL 03-5635-8212

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	85,077	13.1	1,370		1,563		1,643	
2025年3月期第1四半期	97,939	20.1	3,860		3,919		1,805	

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,359百万円 (%) 2025年3月期第1四半期 1,227百万円 (58.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	18.95	
2025年3月期第1四半期	20.82	20.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	393,864	140,484	35.6
2025年3月期	410,965	145,745	35.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 140,387百万円 2025年3月期 145,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		45.00	45.00
2026年3月期					
2026年3月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	450,000	0.5	19,000	2.0	17,000	1.1	14,000	12.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	87,217,602 株	2025年3月期	87,217,602 株
2026年3月期1Q	470,308 株	2025年3月期	507,427 株
2026年3月期1Q	86,722,471 株	2025年3月期1Q	86,696,254 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2025年8月6日(水)に機関投資家向け決算説明会を開催いたします。説明会資料は、本決算短信と同時にTDNetで開示しており、同日当社ホームページにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

①当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）の概況

日本経済は、雇用および所得環境の改善のもと、各種政策の効果によって緩やかな回復基調で推移しました。一方、物価上昇の継続に加え、米国の通商政策の動向や金融資本市場の変動等、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような環境下、社会インフラを止めず、その維持に貢献する企業として、「安心・便利な社会インフラ」「働きがいと生産性向上」「地球環境の保全」の3つの貢献分野で社会課題の解決につながる価値を提供していくことが、創業150年を迎える2031年に向けたOKIのありたい姿です。このありたい姿の実現に向け、2023年度から中期経営計画2025（中計2025）をスタートさせました。中計2025の最終年度となる今年度は、中計2025の完遂を目指すとともに、その先の持続的な成長に向けた取り組みを加速しています。

当第1四半期連結累計期間の業況は、新紙幣対応等の大型案件の剥落により、売上高は851億円（前年同期比128億円、13.1%減少）、営業損失は14億円（同53億円悪化）となりましたが、年間業績目標の達成に向けて、全体としてはおおむね計画どおりに推移しています。経常損失は為替差損益の悪化等により16億円（同55億円悪化）、親会社株主に帰属する四半期純損失は16億円（同34億円悪化）となりました。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売上高	851	979	△13.1%
営業利益	△14	39	—
経常利益	△16	39	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△16	18	—

事業別の外部顧客に対する売上高および営業利益は、次のとおりです。

②事業別の状況

＜パブリックソリューション事業＞

売上高は215億円（前年同期比24億円、12.5%増加）、営業損失は3億円（同10億円改善）となりました。堅調な市場環境のもと、社会インフラソリューション・特機システムとも増収、営業損失が改善しました。年間目標の達成に向けて、売上高確保は順調に推移しています。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売上高	215	191	12.5%
営業利益	△3	△13	—

＜エンタープライズソリューション事業＞

売上高は336億円（前年同期比116億円、25.7%減少）、営業利益は20億円（同58億円、74.8%減少）となりました。大型案件の剥落により減収減益となりましたが、営業利益率は6%を確保しています。新たな市場機会の獲得やコストダウン等で収益の安定化を推進中です。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売上高	336	452	△25.7%
営業利益	20	78	△74.8%

<コンポーネントプロダクツ事業>

売上高は156億円（前年同期比23億円、12.9%減少）、営業利益は1億円（同2億円良化）となりました。利益重視のマネジメントにより損益は改善しました。10月1日のエトリア株式会社への参画に向けて、順調に進捗中です。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売上高	156	179	△12.9%
営業利益	1	△1	—

<EMS事業>

売上高は143億円（前年同期比13億円、8.6%減少）、営業損失は5億円（同1億円改善）となりました。D／EMS事業において期ズレがある一方で、部品事業では需要回復の兆しもあり、ほぼ想定どおりのスタートです。国内生産回帰需要に伴う需要の新規獲得等、収益力回復に向けた施策を推進中です。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売上高	143	156	△8.6%
営業利益	△5	△6	—

<その他>

売上高は1億円（前年同等、4.4%減少）、営業損失は将来事業創出に向けたR＆D等成長に不可欠な投資を行ったため、4億円（前年同等）となりました。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売上高	1	1	△4.4%
営業利益	△4	△4	—

(2) 当四半期の財政状態の概況

①当第1四半期連結会計期間末における資産、負債、純資産等の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に対して171億円減少の3,939億円となりました。自己資本は、親会社株主に帰属する四半期純損失を16億円計上したことおよび普通配当を39億円実施したこと等により、前連結会計年度末に対して52億円減少の1,404億円となりました。その結果、自己資本比率は35.6%となりました。

資産では主に、受取手形、売掛金及び契約資産が200億円減少した一方で、棚卸資産が68億円増加しております。

負債では主に、支払手形及び買掛金が76億円減少しております。なお、借入金は前連結会計年度末982億円から17億円増加し、999億円となりました。

②当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、主に運転資金が減少したことにより、21億円の収入（前年同期143億円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に固定資産の取得による支出があったことにより、52億円の支出（同44億円の支出）となりました。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローとを合わせたフリー・キャッシュ・フローは31億円の支出（同99億円の収入）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払による支出により、26億円の支出（同104億円の支出）となりました。

以上の要因に加え、現金及び現金同等物に係る換算差額による減少1億円により、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末の362億円から304億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、全体としてはおおむね計画どおりに推移したことから、通期業績見通しにつきましては2025年5月8日公表値を据え置きといたします。今後、為替変動や市場動向等を踏まえ、期初計画値から大きな差異が生じることが判明した場合には速やかにお知らせいたします。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因としては、市場の動向、原材料の高騰、急激な為替変動、災害等による影響などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,865	31,061
受取手形、売掛金及び契約資産	112,215	92,207
製品	18,441	21,975
仕掛品	15,122	18,965
原材料及び貯蔵品	31,436	30,832
その他	17,915	20,902
貸倒引当金	△118	△136
流動資産合計	231,878	215,807
固定資産		
有形固定資産	60,288	59,223
無形固定資産	18,153	18,032
投資その他の資産	100,645	100,801
固定資産合計	179,086	178,056
資産合計	410,965	393,864
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,429	53,833
短期借入金	41,390	43,677
引当金	6,861	6,111
その他	57,311	52,852
流動負債合計	166,992	156,475
固定負債		
長期借入金	56,773	56,185
引当金	1,074	1,105
退職給付に係る負債	27,100	26,621
その他	13,278	12,991
固定負債合計	98,226	96,904
負債合計	265,219	253,379
純資産の部		
株主資本		
資本金	44,000	44,000
資本剰余金	18,940	18,919
利益剰余金	83,501	77,956
自己株式	△713	△661
株主資本合計	145,728	140,214
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,769	8,230
繰延ヘッジ損益	△126	△334
為替換算調整勘定	△7,301	△7,111
退職給付に係る調整累計額	△448	△611
その他の包括利益累計額合計	△105	173
新株予約権	44	13
非支配株主持分	78	83
純資産合計	145,745	140,484
負債純資産合計	410,965	393,864

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	97,939	85,077
売上原価	71,614	65,123
売上総利益	26,325	19,953
販売費及び一般管理費	22,465	21,324
営業利益又は営業損失(△)	3,860	△1,370
営業外収益		
受取利息	210	268
受取配当金	420	453
為替差益	794	—
投資有価証券売却益	0	364
雑収入	135	202
営業外収益合計	1,561	1,289
営業外費用		
支払利息	568	441
為替差損	—	459
雑支出	933	581
営業外費用合計	1,502	1,482
経常利益又は経常損失(△)	3,919	△1,563
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,919	△1,563
法人税、住民税及び事業税	291	△87
法人税等調整額	1,817	161
法人税等合計	2,109	74
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,810	△1,638
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	4
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,805	△1,643

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,810	△1,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,200	460
繰延ヘッジ損益	19	△207
為替換算調整勘定	853	189
退職給付に係る調整額	△255	△163
その他の包括利益合計	△582	279
四半期包括利益	1,227	△1,359
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,218	△1,364
非支配株主に係る四半期包括利益	8	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,919	△1,563
減価償却費	3,340	3,750
引当金の増減額(△は減少)	10	△920
受取利息及び受取配当金	△630	△722
支払利息	568	441
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△364
売上債権の増減額(△は増加)	25,778	18,643
棚卸資産の増減額(△は増加)	△13,596	△6,677
仕入債務の増減額(△は減少)	85	△6,573
その他	△2,494	△3,000
小計	16,979	3,011
利息及び配当金の受取額	462	482
利息の支払額	△313	△191
法人税等の支払額	△2,835	△1,190
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,293	2,111
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,944	△3,093
無形固定資産の取得による支出	△1,343	△1,790
長期前払費用の取得による支出	△564	△614
その他の支出	△104	△94
その他の収入	560	435
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,397	△5,156
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△7,086	1,809
配当金の支払額	△2,365	△3,603
リース債務の返済による支出	△1,047	△876
その他	49	51
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,448	△2,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	960	△139
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	408	△5,803
現金及び現金同等物の期首残高	34,422	36,237
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,830	30,433

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パブリック ソリューション	エンターブ ライズソリ ューション	コンポーネ ントプロダ クツ	EMS	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	19,108	45,200	17,941	15,619	97,869	70	97,939	—	97,939
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	192	58	1,289	180	1,720	2,518	4,239	△4,239	—
計	19,300	45,259	19,230	15,799	99,589	2,589	102,179	△4,239	97,939
セグメント利益 又は損失(△)	△1,258	7,836	△149	△557	5,871	△433	5,437	△1,577	3,860

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、用役提供等を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,577百万円には、セグメント間取引消去202百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,793百万円及び固定資産の調整額13百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パブリック ソリューション	エンターブ ライズソリ ューション	コンポーネ ントプロダ クツ	EMS	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	21,505	33,597	15,634	14,272	85,009	67	85,077	—	85,077
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,129	60	1,480	126	2,797	2,430	5,228	△5,228	—
計	22,635	33,658	17,114	14,398	87,807	2,498	90,305	△5,228	85,077
セグメント利益 又は損失(△)	△261	1,972	94	△490	1,314	△358	956	△2,326	△1,370

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、用役提供等を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,326百万円には、セグメント間取引消去△3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,336百万円及び固定資産の調整額12百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。